

そのごみ

ちょっと待って!

~100g減量大作戦~



私たちが生活するうえで必ず出てくる「ごみ」。
ステーションに大量に積まれたごみ袋…道路まで溢れたり…
中身がこぼれ出て悪臭を放ったり…決してこれでいいなんて
思っていない。迷惑してる人もいるだろう。「分別しなくちゃ」
「減らさなくちゃ」分かっているけど、つい面倒になって…。
いきなりできるものではないけれど…まずはできることから…
一人の百歩より百人の一步を目指して

みんなで考えようごみのこと

1 小城市のごみの実態に迫る!!

平成24年度の1年間に排出された燃えるごみの量は10,479tでした。この量のごみを燃やすのに3億2千万円を支払っています。

あなたの地区のごみ出し日は〈月・木コース〉と〈火・金コース〉どちらでしょうか?どちらのコースでも年間に約100回(日)程度ごみを出す日があります。

小城市の全世帯が1回のごみ出しで

「100g」のごみを減らして出したらどうなるのでしょうか?

こんなに
たくさん!?

小城市の平成24年度のごみ量

10,479t

処理費用

3億2千万円



15,468世帯

平成25年9月30日現在

×

約3円

ごみ100gあたりの焼却料金

×



約100回(日)

1年間にごみを出す回数

市内の燃えるごみは
唐津市のクリーンパークさが
へ搬出し、焼却しています。

1年あたりの
焼却費を

= 約464万円

削減

できます!



じゃあ、100gのごみって実際どれくらいなんでしょう?

2

100gって実はこれくらいなんです

みなさんの家庭のごみ袋にもよく入っているようなごみ。

たったこれだけで100g減!

ペットボトル



ペットマークの付いたもので、飲料用・酒類用・醤油が入っていたもの。飲料用はマイボトル持参で大幅削減。お財布にもすぐエコです。

**500mlペットボトル
約4本分**



100g

紙

新聞・雑誌・段ボールだけでなく、お菓子の箱なども貴重な資源物です。



100g



容器包装プラスチック

家庭で一番多く発生しているものです。レジ袋などはマイバッグ持参でかなり減らすことができます。



100g



生ごみの汁

ごみ袋の中の3~4割が生ごみです。家庭でもしっかり水切りをすれば、かなりの重量を減らすことができます。この生ごみ処理に取り組む方も増えています。

約3.5cmで100g



発泡トレイ

パリッと割れて、楊枝が簡単に刺さるものと思ってください。



100g

紙・容器包装プラスチック・発泡トレイ・ペットボトルは資源物の定番

100gって、意外と少ない量です。これだったら1回で100g以上減らせそうだと思いませんか？



資源物は「きれい(洗ってある)」が原則。汚れたものと混ぜてしまうと資源物ではなく「ごみ」になってしまいます。捨てるときからきちんと分別しましょう！



ごみは「出口」ではなく「資源物の入口」です。

目指せ!ごみ減量100g!!



Let's try リサイクル!

まずはできるところから始めてみましょう。

③ まずは「ごみ⇒資源へ」やってみよう！



例えば 紙

自宅に届く、はがき・封筒・ダイレクトメールなど、個人情報があるからといってそのまま「ごみ」として出していないですか？



個人情報って実はこれだけなんです。

個人情報は切り取ったり、宛名シールをはがして処分しよう！



残りはそのまま資源物となります。

お菓子の箱、包装紙、雑紙（メモ紙など）は、紙袋に入れて出すことができます。（中身が飛び出さないようにしてください）

例えば 容器包装プラスチック・発泡トレイ

意外とかさばり、片付かなくて気になります。ご家庭の不要になった収納用品が分別に大活躍！



汚れたトレイはきれいに洗って分別しましょう♪



これでスッキリ！



分別した資源は指定日に決められた収集場所へ！詳しくはごみ分別カレンダーをご覧ください！

とはいえ、ごみは出さない方が一番！「不要なものは買わない」「繰り返し使う」などの取り組みが重要です！

ごみの減量や資源化に取り組まれている市民グループをご紹介します！

チームマイナス100グラム

私たちは4R運動を中心に、各家庭から排出されるごみ減量の推進活動を行っています。市民の皆さんを対象にごみ減量化に向けた講習会などを行っています。

7人のアットホームなチームで、楽しく活動しています！



小城市環境を考える会

小城市と市民が連携し、環境保全の啓発や生ごみの資源化などを目的として、昨年7月4日に発足しました（個人会員37人）。



津上勝信代表

さまざまな講習会を開催。「生ごみ堆肥ボックス」を活用し、生ごみの堆肥化などに取り組んでいます。



生ごみ堆肥ボックス▶

4 やって変わる!!

例えば 古賀さん宅の取り組みは...



古いシャツを切ってちょっとした汚れを拭き取ったり、料理の後の調理器具についた油をふき取ったりすることに使っています。



買い物には・・・マイバックを愛用しています。



着なくなった服はおゆずりしています。

新しい物を買うときはじっくり考えます。一晩考えると今あるもので代用できたりすることに気がきます。

家族みんなできちんと分別



5 楽しくごみを減らしてeco

「出前講座」承ります!

「ごみを減らすための分別方法」などをテーマに職員が出向き、各地区公民館他で各種団体を対象に講座を行っています。ご希望の場合はお気軽にお申し込みください。

【問合せ・申込み】
環境課 (西館 1階) ☎37・6102



毎日のごみの量は
市役所ホームページの
☺を見てチェック!



Let's 「衣サイクル」!

大人・子ども服のおゆずり会

11月17日(日) **入場無料**

「まだまだ着れる!」「捨てるのはもったいない!」
そんな服を集めたおゆずり会を実施します。



- ◆ 講習会「Let's 衣サイクル」
 - ・10時～10時20分
 - ・会場 ドウイング三日月 (多目的ホール)

※10時までに必ずご入場ください。

- ◆ 「おゆずり会」
 - ・10時40分～14時
 - ・会場 三日月体育館

※講習会受講者は優先的に開場時間前からご入場いただけます。



【問合せ】
特定非営利活動法人
温暖化防止ネット小城市業所
牛津町柿樋瀬 1062-1 セリオ内
☎ 97・9363 Fax 97・9364

